

2023-2024 ANNUAL REPORT

認定NPO法人 シャプラニール
＝市民による海外協力の会

2023年度 年次報告書

2023年度 シャプラニール 活動一覧マップ

2 水害リスクに強いコミュニティづくり

洪水が頻発する平野部モラン郡ウルラバリー市で、防災のためコミュニティと行政の連携強化、水資源活用を通じた生計向上をめざす。

主な活動

- 研修や防災計画策定支援でコミュニティと地方行政の防災能力を強化
- 洪水対策のインフラ設置



3 家事使用人として働く少女の支援

首都ダッカにて、他人の家で「家事使用人」として働く少女たちを支援するとともに、児童労働をなくすために社会全体に働きかける。

主な活動

- 学びと居場所を提供する支援センターの運営・地域住民への引き継ぎ
- 権利保護政策の法制化のための働きかけ・キャンペーンを実施



4 少数民族・中洲地域の初等教育支援

異なる母語・文化を持つ少数民族、教育環境の整っていない中洲地域の子どものための教育環境改善をめざす。

主な活動

- 教員・学校運営委員・地域住民へ学習環境の改善を促す働きかけ
- メディア等を通じ少数民族・遠隔地の子どもの教育課題を社会へ発信



1 児童労働の予防と削減

都市への児童労働の送り出し・受け入れ地域となっているマナハリ村で、地域全体で児童労働を減らす。

主な活動

- 児童保護機能強化のため行政と連携し地域のモニタリングを継続実施
- 児童労働に陥るリスクの高い200名の子どもたちへの個別支援



チャイルド・ヘルプ・ライン運営支援

7つの郡でパートナー団体 CWIN が運営する児童労働や虐待等の被害を受けた子どもたちの電話相談サービスの運営支援を継続。

NEPAL



BANGLADESH

5 サイクロンが多い地域での防災支援

サイクロン常襲地域クルナ県コイラ郡にて災害時により厳しい状態に置かれる女性・少女に焦点を当て、ジェンダーに配慮した地域防災力向上をめざす。

主な活動

- 2024年度支援開始に向けた情報収集、事業立案を実施



2023年度の活動ハイライト

2023年度は、シャプラニールの方針である「当事者主体」が進化した年になりました。 Bangladesh では家事使用人の少女たちの支援センターの運営を地域住民へ引き継ぎ、ネパールでは洪水防災能力強化の働きかけを行っていた地域の災害管理委員会が自ら活発に活動を始めるなど、住民が地域の課題を自分ごととして捉える動きを生み出すことができました。



ネパール / 児童労働の削減と予防

個別支援の対象だった児童 200 名のうち、児童労働に陥ることを防ぐことができた割合

95%

Bangladesh / 初等教育支援

少数民族の子どものための初等教育支援を行った学校の就学率

100%

Bangladesh / 気候変動と青少年

気候変動と持続可能な消費について学ぶための連続講座に参加した青少年の人数

575名

6 気候変動に対し行動を起こす青少年の育成

クルナ市の青少年グループを対象に気候変動について啓発活動を行い、自ら行動を起こす地球市民を育てる。

主な活動

- 青少年グループに気候変動と持続可能な消費に関する連続講座を実施
- 自発的に地域で環境問題に対する意識啓発を行う青少年たちを支援



フェアトレード活動「クラフトリンク」

南アジアの文化を大切にしたい手しごとで現地と日本をつなぎ、生産者の生活向上をめざす。

主な活動

- イベント出店、委託販売などの対面販売の機会の提供
- ウェルフェアトレードのクッキーを新たに開発・販売を開始



ボランティアの取り組み

2023年度はのべ 1,396名が参加し、不要品寄付の取り組み「ステナイ生活」の仕分け、クラフトリンク商品の検品や販売などさまざまな場面で活躍。このほかにも大学生の「ユース・チーム」による中高生向けフォーラムの実施、社会人チーム「クシクシ倶楽部」によるイベント運営補助、「シャプラニール劇団」はネパールを舞台にした脚本作りなどに取り組んだ。



7 サイクロン「モカ」緊急救援

2023年5月14日から15日にかけてミャンマーとBangladeshの国境付近に上陸し、大きな被害をもたらしたサイクロン「モカ」。被害に備え発災前から準備を進め、物資調達を行い、ロヒンギャ難民キャンプがあるコックスバザールのジャリアパラ地区にて720世帯分の食料配布を実施。



JAPAN

8 東京都 新宿区

8 多文化共生社会づくり

在住外国人を取り残さない共生社会をめざし、地域コミュニティの意識や行動を変えるための働きかけを行う。

主な活動

- 新宿区百人町に多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」を開設
- 無料食料配布・生活相談会の開催
- 地域に暮らす外国人について理解を深める連続講座を実施



Pick up **バングラデシュの活動の注目トピック**

BANGLADESH



バングラデシュ 首都 ダッカ

家事使用人として働く少女の支援

支援センターでの学びと技術研修で自分のチカラに気づいた少女たち

ダッカ市内で現地パートナー団体 Phulki と運営していた 3 つの支援センターのうち、2 つは 6 月までに地域の学校や住民が引き継いで運営し、残ったジョノタハウジングセンターをシャプラニールが直接運営しました。

このセンターでのべ27名に基礎教育の提供、子どもの権利・保健衛生について授業を行った結果、公立学校に通っていた 16 名の少女たちは全員進級。染物、縫製、ジュエリーづくりなどの技術研修は、将来の職業選択のイメージを広げ、自分の能力に気づく機会になりました。また、センターに通う少女たちの雇用主や地域住民への研修や働きかけの結果、住民からなる自治会がセンター運営を自ら行っていくことを決定。2024 年 3 月にはセンターを移譲することができました。2024 年度には別の地域で新センターを開設します。

バングラデシュ ディナジプール県・ノルシンディ県

少数民族・中洲地域の初等教育支援

取り残される少数民族・中洲地域の子どもたちによりよい教育環境を

ディナジプール県ではベンガル語を母語としない少数民族の子どもたちの、ノルシンディ県では船でしか行けない中洲地域に暮らす子どもたちの教育環境改善を目指して2021年度から実施してきたプロジェクト。最終の年となった2023年度は事業終了後も教員や学校運営委員会、地域住民が自主的に教育環境の改善に取り組めるよう働きかけを強化しました。

コミュニティ学習センターを運営し、地域住民やボランティアによる学習支援を行った結果、少数民族の子どもたちが通う学校では就学率 100% を達成。中洲地域では教員不足に対応するため補助教員を配置し、授業についていけない子どものフォローアップを行いました。首都ダッカでは少数民族や遠隔地の子どもの教育の課題をメディアや中央政府に伝えるためのセミナーを開催しました。



VOICE 現地からの声



サイードくん(仮名)
スジャトプール小学校 4 年生

家族のため船着き場でスナックを売っていたばくをプロジェクトのスタッフが見つけた。学校の補助教員の先生と一緒に両親を説得してくれました。今は学校に戻り、奨学金をもらっています。スポーツが得意で、2 回賞をもらいました。地方大会に高跳びと幅跳びの選手として出場するため練習しています。将来は自分で何か商売を始めたいです。

Pick up **ネパールの活動の注目トピック**

NEPAL

ネパール マクワンプール郡 マナハリ村

児童労働の予防と削減

地域ぐるみで児童労働から子どもを守る社会をつくる

2021 年から児童労働・子どもの権利について継続的に働きかけてきたことで、子どもの問題に対応するための村の予算が増加。村の児童保護・権利委員会が警察や労働局と連携し、働く子どもがいなかレストラン等の巡回を行うほか、コミュニティラジオを通じた児童労働の意識啓発も行いました。

働いている子どもや、これから働くリスクが高い子どもたち 200 名に対して、食料配布、教育・技術研修などの個別支援を行うことで、このうち 189 名が働くことなく学校に通うことができました。マナハリ村で働く子どもたちの割合は 9.2% (2021 年) から 2% にまで減少しました。2024 年度からは学校での取り組みを強化し、教育環境の改善から児童労働を減らす取り組みも行います。



ネパール モラン郡 ウラバリ市

水害リスクに強いコミュニティづくり

行政と住民の手で洪水から命と暮らしを守るために

毎年のように複数の河川で洪水が発生するウラバリ市。川の流域に住む住民と行政が協力して防災対策に取り組むように、集落ごとの災害管理委員会を結成し、さらに区・市の災害管理委員会の防災計画づくりを支援しました。各集落では自主的に定例会を開き、防災の取り組みについて活発な議論が行われるようになったほか、それぞれの災害管理委員会の緊急連絡先を共有するなど、コミュニティと行政が有機的につながる仕組みを整えました。

また学校で防災や気候変動の授業を行ったり、洪水時に大きな被害を受けやすい農家に対しての農業研修も実施。川の土堤の造成や護岸工事などのインフラ整備も進めました。今後も住民自身が維持管理していけるよう集落の災害管理委員会で基金の積み立ても開始しました。



VOICE 現地からの声

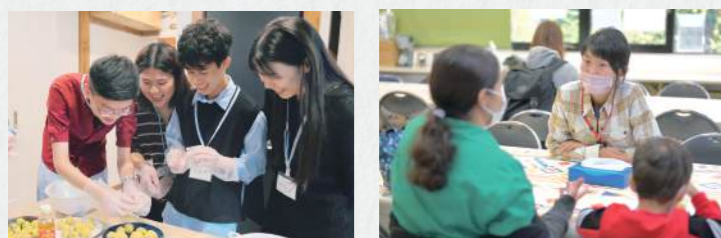


ビシュワナットさん
サラスワティ小学校副校長

私たちの学校では防災や気候変動に関するさまざまな研修を受けました。災害の原因や影響、備えるべきことについて授業で子どもたちに伝えたり、学校の年次計画にも防災を組み込んだりしています。以前は川の氾濫におびえていましたが、堤防も設置され、今は安心して授業を行うことができます。

Pick up 日本の活動の注目トピック

JAPAN



日本 東京都 新宿区

多文化共生社会づくり

多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」新宿区にオープン！

在住外国人が気軽に生活情報にアクセスし、相談等ができる居場所として2023年9月に開設した多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」。全14回（月2回）の活動にのべ50名の在住外国人、82名の地域住民等が参加し、交流を重ねることで、自然と助け合う関係性へと促すことができました。

また、早稲田で実施した全4回のフードパントリーでは、9か国以上94名の在住外国人に食料配布を行い、情報提供や生活相談を実施。必要に応じマザリナや社会福祉協議会の交流会を紹介したり、区役所への同行サポートを行いました。また、新宿区民を対象として、在住外国人と共に暮らすことを自分ごととして捉え、主体的にかかわっていけるようになることを目的に全4回の「わたしの隣の外国人」を知る・つながる連続講座を開催。のべ60名の新宿区在住・在勤者が参加しました。

Pick up フェアトレード活動の注目トピック

FAIRTRADE



バングラデシュ・ネパール・日本

クラフトリンク

ウェルフェアトレードのクッキーが生まれました

障害者の働きがい向上・社会参加を促す取り組みであるウェルフェアトレードの商品として、「香るチャイマサラのまんまるクッキー」を開発、発売開始しました。ネパール農村の活性化に寄与するサステナブルな農園で採れた柑橘や、ブラックカルダモンなどをオリジナルでブレンドしたスパイスを使用。ギフト利用できるユニークなパッケージと、風味豊かでザクザクとした食感のクッキーを、名古屋市のNPO法人ポパイと協働開発しました。複数個の購入にもつながり、発売から7か月で686個、約50万円の売上となりました。

クラフトリンクパートナーによる委託・実店舗販売の件数が増加、また大型イベントへの出店や企業の社内販売会の機会創出を積極的に行ったことで、対面での販売が活性化し1年となりました。円安やインフレによる原価高で厳しい状況はあるもののクラフトリンクの全体収入は2022年度比で22%上回るようになりました。

シャプラニールを支える人々の声

2023年度もたくさんの支援者の方に支えられ、活動を進めることができました。

マンスリーサポーター 1414名 会員 1194名



マンスリーサポーター

西塚 美尾さま

三重県在住・会社員

支援のきっかけは、家事使用人の少女たちの支援活動のための寄付に関するウェブページを見たことでした。

シャプラニールのウェブサイトを見ると少女たちへの支援の具体的な取り組みが書かれていて、この団体は真摯に支援を行っているのだと感じることができました。

幼い頃から働きに出ている少女たちに学びの機会を与えること、それにより職業選択の幅を広げてあげることが、容易ではないと思いますが、今の生活から逃れたいと思っています。他にも子どもの教育に力を入れていることも、支援のきっかけになりました。



マンスリーサポーター

A.I. さま

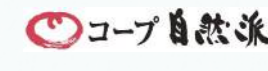
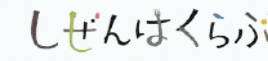
神奈川県在住・会社員

高校生の時にフェアトレード活動「クラフトリンク」を知り、可愛い商品が好きになり、大学生の時にはバングラデシュのスタディツアーに参加しました。

ツアーで一番印象的だったのは、子どもたちがキラキラした目で、堂々と夢を語っていたことです。進路に悩んでいた時期だったこともあり、自分にはやりたいことができる環境があるのに、やる前に諦めるのか？と自問自答したことを覚えています。

バングラデシュやネパールの子供たちも、夢を叶えられる環境になりますように。ささやかですが、私ができることとして、マンスリーサポーターを続けています。

ご支援いただいた企業・団体



(ひょうご、ひろしま、おかやま、さが、みやざき) (京都、奈良、おおさか、兵庫)

※順不同 他にも多くの企業・団体の皆さまからのご支援をいただいています

連携事例紹介 株式会社パソナグループ

企業理念である「社会の問題点を解決する」を基に、国内外で地域に根ざした社会貢献活動を積極的に展開されているパソナグループの皆さん。社内での書き損じはがきの回収や寄付、フェアトレード商品の販売会、事務所でボランティア活動、さらにはチャリティーコンサートの開催による寄付など、多岐にわたる活動でご支援いただいています。



会計報告

活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：千円)

| 項目 | 金額 |
|----------|----------|
| 1.受取会費 | 12,280 |
| 2.受取寄付金 | 96,814 |
| 3.受取助成金等 | 143,235 |
| 4.事業収益 | 19,140 |
| 5.その他収益 | 3,580 |
| 経常収益計 | 275,048 |
| 1.事業費 | |
| (1)人件費 | 72,431 |
| (2)その他経費 | 152,886 |
| 2.管理費 | |
| (1)人件費 | 38,850 |
| (2)その他経費 | 32,367 |
| 経常費用計 | 296,534 |
| 当期経常増減額 | ▲ 21,486 |

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：千円)

| 項目 | 金額 |
|------------|----------|
| I 資産の部 | |
| 1.流動資産 | 139,450 |
| 2.固定資産 | 30,117 |
| 資産合計 | 169,567 |
| II 負債の部 | |
| 1.流動負債 | 70,288 |
| 2.固定負債 | 15,063 |
| 負債合計 | 85,351 |
| III 正味財産の部 | |
| 前期繰越正味財産 | 105,702 |
| 当期正味財産増減額 | ▲ 21,486 |
| 正味財産合計 | 84,216 |
| 負債及び正味財産合計 | 169,567 |

部門別損益

(単位：千円)

| 項目 | 事業部門 | | | | | | 管理部門 | 合計 |
|----------|----------|---------|---------|-------|-------|----------|---------|----------|
| | 海外 | 開発教育 | クラフトリンク | 緊急救援 | 知的貢献 | 事業部門 | | |
| 1.受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12,280 | 12,280 |
| 2.受取寄付金 | 835 | 0 | 0 | 5 | 0 | 840 | 95,974 | 96,814 |
| 3.受取助成金等 | 143,235 | 0 | 0 | 0 | 0 | 143,235 | 0 | 143,235 |
| 4.事業収益 | 0 | 696 | 17,446 | 0 | 998 | 19,140 | 0 | 19,140 |
| 5.その他収益 | 3,182 | 0 | 378 | 0 | 0 | 3,560 | 20 | 3,580 |
| 経常収益計 | 147,252 | 696 | 17,823 | 5 | 998 | 166,775 | 108,274 | 275,048 |
| 1.人件費 | 57,764 | 4,393 | 9,315 | 0 | 958 | 72,431 | 38,850 | 111,281 |
| 2.その他経費 | 137,821 | 1,098 | 13,554 | 142 | 271 | 152,886 | 32,367 | 185,253 |
| 経常費用計 | 195,585 | 5,491 | 22,869 | 142 | 1,229 | 225,317 | 71,217 | 296,534 |
| 当期経常増減額 | ▲ 48,333 | ▲ 4,795 | ▲ 5,046 | ▲ 137 | ▲ 232 | ▲ 58,542 | 37,057 | ▲ 21,486 |

シャプラニールへのご支援の方法

詳しくはこちら >>>

シャプラニール 支援参加

検索



ご寄付

シャプラニールへのご寄付は寄付金控除の対象になります

マンスリーサポーター

今回寄付

毎月1000円～シャプラニールの活動へご支援いただけます。企業サポーターも募集しています。

活動国や事業を指定した寄付など、ご自身の興味関心に合わせたさまざまなご寄付の方法があります。

不要なモノがご寄付に変わる ステイナブル生活



不要になった本やCD、書き損じはがきや切手をご寄付として集めています。

お買い物で活動に参加 クラフトリンク



フェアトレード商品の購入で活動を支援。委託販売やオリジナルバッグの制作も受付中。

仕分けや検品、イベント企画も ボランティア



事務所ボランティアには地域の方だけでなく企業・学校から多くの方が参加しています。



SHAPLANEER

認定NPO法人 シャプラニール=市民による海外協力の会

バングラデシュ、ネパール、日本で貧困のない社会をめざし活動する国際協力NGO。1972年に始動し、現在、児童労働削減、教育支援、防災活動、フェアトレード活動、多文化共生をめざした取り組み、緊急救援・復興支援等を行なっている。

〒169-8611 東京都新宿区西早稲田 2-3-1 早稲田奉仕園内
TEL: 03-3202-7863

MAIL: info@shaplaneer.org

シャプラニール

検索

https://www.shaplaneer.org/

